

多摩手みやげプロジェクト

多摩大学久恒ゼミナール

3年5人 2年7人

発表者 重田 康明

アジェンダ

- 1、多摩手土産PJ概要
- 2、参加企業
- 3、活動内容
- 4、商品について
- 5、販売イメージ
- 6、今後のスケジュール

概要

経緯

「多摩市内企業等懇談会」
地域経済活性化・観光施策などの意見交換

平成24年
4月開催

若手のプロジェクトチームでお土産を検討
してみてもどうか？

プロジェクト会議を実施

平成24年
7月スタート

概要

開発の目的

市内で製造、生産された、
有名な特産物・名産品が少ない

多摩市ならではの
手土産を企画・販売することで...

観光復帰・地域復興を目指す

多摩市

概要

【商品の方向性】

商品販売が
ビジネスとして
成立するもの

地域の
複数の店舗が
決められた要件を
満たした商品

多摩市の
特色を出せる
もの

桜

なぜ“桜”なのか

- ・ヤマザクラは多摩市の『市の花』
- ・乞田川・桜通り・宝野公園など桜の名所が多い
- ・聖蹟桜ヶ丘の地名の由来など、
歴史的背景を商品ストーリーとして語る



“多摩市=桜”



参加企業・団体一覧

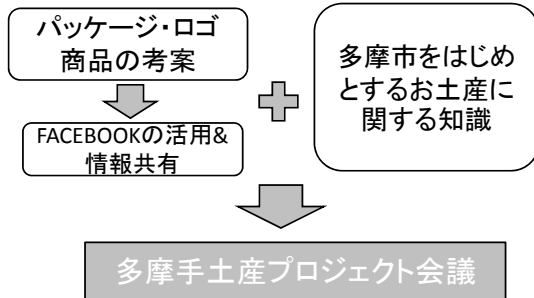
多摩市役所 	京王電鉄 KEIO	ベネッセ コーポレーション Benesse
サンリオ Sawrio	桜ヶ丘商店 連合会 PONTE ポンテ <small>多摩市＆長野県産品共創 共同アンテナショップ</small>	多摩商工会議所 多摩商工会議所 <small>The Tama Chamber Of Commerce And Industry</small>
多摩信用金庫 	多摩大学 3年5人 2年7人 TAMA UNIVERSITY 多摩大学	多摩センター地区 連絡協議会 ECM <small>多摩センター地区連絡協議会</small>

多摩手土産プロジェクトの 活動内容

・毎月1～2回の会議(各団体から1～3名参加)



久恒ゼミ生の活動



パッケージ・ロゴ案(ゼミ生考案)



具体的な商品アイデア

- ・ サクラスク、桜ロールケーキ、多摩カステラ、かりんとう、せんべい、などなど
- ・ 多摩市産の原材料を使いたい!
- ・ 桜の形もしくは桜をイメージできるもの

試作品を

東京多摩調理製菓専門学校様に依頼



試作品(第一弾) 12月上旬完成



◎桜ぼーろ(左上)
タマゴボーロを大きくしたものに桜の塩漬けを乗せたもの。

○ボルボロン(左下)
スペイン名物の丸いお菓子を桜の花びら風にしたもの。

△桜クッキー(右)
超薄型のクッキー。桜の風味。

試作品(第二弾) 12月下旬完成



○ポルボロン
(写真右)
桜パウダーを
使用

○桜ポーロ
(写真左)

大きさを調整

試作品(第三弾) 1月上旬完成



桜ポーロとポルボロンの良い点を合体させてみては？

桜の塩漬けが乗ったポルボロンを試作。

味・食感GOOD!

ポルボロンとは

・スペイン菓子

ほろっと崩れる独特の食感がある。

溶けないうちに「ポルボロン、ポルボロン、ポルボロン」と唱えれば幸せが訪れるという言い伝えがある。



商品ターゲット

“ビジネスマン及び20～40代女性”

想定シーン①

多摩市内に勤務する女性社員が多い。
取引先に持参するお土産に。

想定シーン②

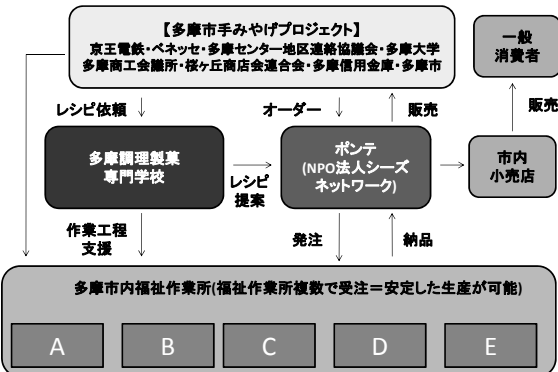
多摩市内に勤務または居住する20～40代女性が、
自宅用や友人宅訪問時の手土産として。

⇒女性がもらって嬉しい商品

想定シーン③

多摩市を訪れた方が、多摩市の有名スイーツとして、
お土産に購入。

多摩市手みやげプロジェクト・フロー図



(※福祉作業所へ適正な仕事(生産活動)と賃金、そして新たな雇用を創出する仕組み)

今後の予定①

～3月上旬

生産するお店探し、調整

PR方法(内容・場所)の模索

パッケージの作成、検討

商品ストーリーの作成

今後の予定②

4月7日(日)

せいせき桜まつりで販売！

販売価格・180円(1袋3個入り)

販売場所・ポンテ様のテント

予定販売数・300～500袋

売れ行きやお客様の反応を見ながら、
今後の展開を探る！

ご清聴ありがとうございました